

ACERT™
Technology

新世代環境対応型エンジン搭載

988H

ホイールローダ

CAT®

- 運転質量：53,000kg [標準仕様]
- バケット容量：7.0m³ [標準仕様]
- エンジン定格出力：373kW (507PS)

特定特殊自動車排出ガス基準適合車



その先の技術へ...

次代のあるべき姿がある。

生産性に、コスト低減に、そして環境対応に

時代が求める性能を搭載して

新たなる進化を遂げた

CAT 988H ホイールローダ。



ハイレベルな環境性能の実現

新世代型環境技術「**ACERT™** テクノロジー」

生産性のあくなき追求

高効率をきわめた **CATパワートレイン**

オペレータ環境の向上

より快適で使いやすい **オペレータステーション**

高耐久という優れた価値

長期安定稼働を追求した **強じんな機体構造**

先進の安全性

一歩先を考えた充実の **安全装備**

イージーメンテナンスという信頼

手間もコストも低減する **メンテナンスサポート**



988H

ホイールローダ

掲載写真は標準仕様と一部異なります。



特定特殊自動車
排出ガス基準適合車

18リッター大排気量の CAT C18 ACERT™ エンジン

ACERTテクノロジー搭載。
信頼性、耐久性そして経済性にもさらに磨きをかけた、CATの新世代パワーソースです。



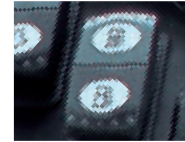
定格出力
373kW (507PS)

優れた経済性を実現する低燃費システム

燃費低減、オートアイドルキックダウン搭載

スロットルロック設定時、一定時間、車両が待機状態にあるとエンジン回転数を自動的に下げるオートアイドルキックダウン機能を搭載。待機時の燃料消費量を低減すると同時に騒音も抑えます。運転を再開すると自動でスロットルロックで設定したエンジン回転に復帰します。

エコノミーモード

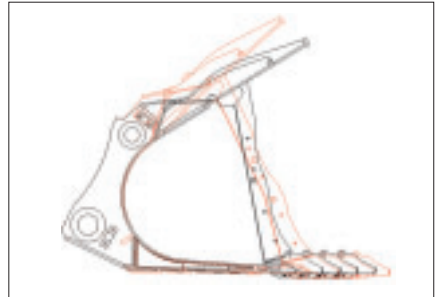


経済性を重視した燃費優先モード、生産性と省燃費の両立を実現するバランスモード、生産性を優先するフルパワーモードの3種類のモードに切替え可能。現場の状況に応じてオペレータが容易に選択できます。

新設計、大容量バケットを標準装備

大容量7.0m³の新設計ロックバケットを標準装備。従来に比べて間口の角度が大きな新型ロックバケットは、積み込み性や荷の保持力に優れ、掘削からロード&キャリまで幅広く対応します。

バケット容量 **7.0m³**
(標準仕様)



CATの新世代環境対応型エンジン

ACERT
Technology

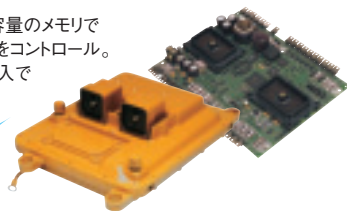
新世代環境対応型エンジン搭載

ACERT™ (アサート) Technology Advanced Combustion Emission Reduction Technology

CAT電子制御システム

新開発ADEM 4

- 超高速の処理速度と大容量のメモリで燃料の噴射量、タイミングをコントロール。
- コントローラは窒素ガス封入で安定した制御を維持。



排気を吸気に一切戻さずクリーンな空気だけをシリンダ内に供給し、電子制御により最適な量の燃料を最適な条件で噴射して、燃焼させることで排出ガスを飛躍的にクリーンにする最先端技術です。

- 1回の燃焼で多段噴射が可能。
- 1000万通りの噴射パターンでEPA(米国環境保護局)およびEUの第3次規制に対応
- 定評のCAT独自の技術の応用により高い信頼性

燃料噴射システム

- 定着した技術EUI*
 - 最大2,000気圧の超高压噴射で低燃費。
 - 多段噴射で排気ガス成分を低減。
- *EUI: Electronic Unit Injection



吸気システム

ウェストゲートターボチャージャ

- エンジンの負荷と回転数に合わせ吸気量をコントロール。より完全に近い燃焼が可能。

空冷式アフタークーラ

- 吸気温度を下げて、より適正量を燃焼室に供給可能。完全燃焼と排出ガスの清浄化を両立。



特定特殊自動車
排出ガス基準適合車

注) 各コンポーネントの写真はイメージです。

優れた積み込み性能を発揮。最適化されたCAT独自のグレートアーム

ダンプトラックへのマッチングは、770クラスへ3~4杯積み、ハイリフトアーム仕様では772クラス(4杯積み)、773クラス(5杯積み)との組合せが可能。ゆとりの積み込み性能が生産性の向上に貢献します。

988H	標準 リフトアーム	ハイ リフトアーム
770クラス (最大36t)	3~4杯積み	3~4杯積み
772クラス (最大46t)	—	4杯積み
773クラス (最大52t)	—	5杯積み

CAT独自のグレートアームは、フロントエンドの重量増加を最小限に抑え、バケットの大容量化に対応すると同時に、ワイドなダンプングリーチとクリアランスを可能にしました。

バケット容量

6.5~7.5m³

ダンプングリーチ

標準リフトアーム **2,150mm**

ハイリフトアーム **2,190mm**

ダンプングクリアランス

標準リフトアーム **3,310mm**

ハイリフトアーム **3,780mm**





掲載写真は標準仕様と一部異なります。

作業に差がつく先進の操縦性 E&H (Electronic and Hydraulic Control System) コントロール

指先だけの軽いレバー操作で、無駄なく緻密なコントロールが可能になりました。



E&H
Electronic and Hydraulic Control System
電子制御が可能にする
先進の油圧システム

■ リフト／チルトポジション

リフトキックアウト位置(上下)、チルトキックアウト(角度)をキャブ内右上のパネルのスイッチ一つで簡単に設定できます。



■ ソフトストップ機能

作業機を急停止した時に本体に伝わるショックを和らげ、荷こぼれを防止します。また、ソフトリフトキックアウト機能では、設定されたキックアウト位置で停止する場合のショックを和らげます。

■ クイックディテント機能

レバーをディテント位置に入れて離すと、レバーは自動的にセンタ位置に戻り、その間作業機はキックアウト位置まで動き続けます。操作の簡略化でよりスムーズな操作を可能にしました。

きめ細かなコントロールで生産性をバックアップ 電子制御フルオートマチックトランスミッション

ECPC機能付きの電子制御フルオートマチックトランスミッションを搭載。スムーズかつ効率的な自動変速により、ユニットの耐久性アップやシフトショック解消による荷こぼれ防止などに効果を発揮します。また、マニュアル切替も可能です。

- 用途に応じて、最速段を2～4速まで設定可能です。
- シフト操作からオペレータを解放。作業に一層専念でき、横持ち、ロード&キャリアなどに最適です。
- 初心者でも熟練者なみのシフト操作が可能。運転疲労の軽減・サイクルタイム向上はもとより適切なシフトアップ・ダウンによる燃費低減も期待できます。

■ ECPC (電子式トランスミッションクラッチ制御システム)

速度段、エンジン回転数など、車両の稼働状況に応じて自動的にクラッチ圧を最適制御。スムーズな変速を可能とし、乗り心地とパワートレインの耐久性向上に効果を発揮します。

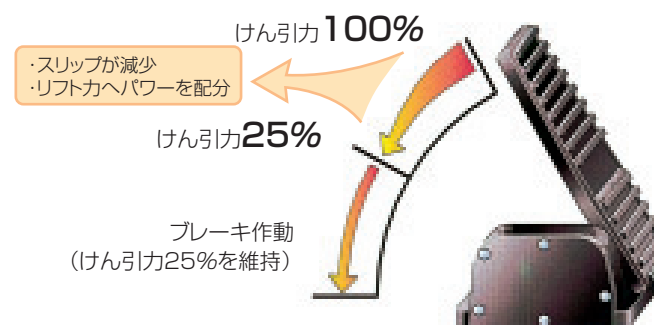
先進の油圧システム、 ポジティブフローコントロール(PFC)

油圧の反応スピード、性能、効率の新しい基準を確立したポジティブフローコントロール油圧システム。電子制御可変容量ピストンポンプを採用し、サイクルタイムの短縮と生産性の向上に貢献。油圧の反応スピードの改善によって、バケットのコントロール性能やオペレータの操作フィーリングも格段にアップしました。

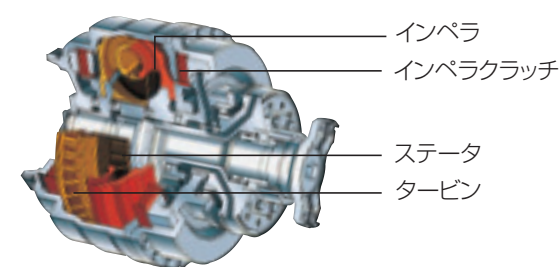
イラストは標準仕様と一部異なります。

ペダル操作によるけん引力を自在制御、 インペラクラッチトルクコンバータ

オペレータは左ペダルを踏むことで、けん引力を100%～25%まで任意に調整可能で、ロード&キャリアや掘削によりパワーが欲しいとき、タイヤスリップが気になる現場、リフトスピードを上げたい時などで、状況に応じたパワー配分が行えます。



ICTC Impeller Clutch Torque Converter



■ リンブルコントロールシステム (RCS)

ICTCが伝達するけん引力の上限を4段階(100%、80%、70%、60%)であらかじめセットでき、現場や作業状況、オペレータの好みに合わせたよりきめ細かなけん引力設定があらかじめ行えます。

■ トルコンロックアップクラッチ (オプション)

ロード&キャリア作業に適したロックアップクラッチをオプションで用意。ダイレクトドライブ感覚の高伝達効率でサイクルタイム短縮、燃費低減を図ります。

ステアリングと前後進操作を1本のレバーに集約 CAT STIC システム

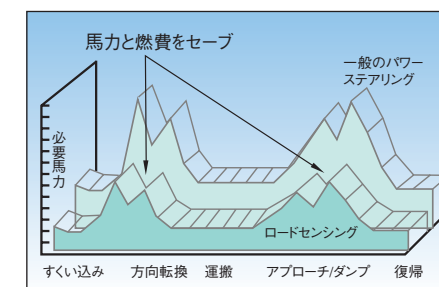


ホイールローダの運転操作にマッチした独自のオペレーションスタイル。片手1本でマシンの動きを自在にコントロールできるため、V字シフトローディングなどもスピーディに効率よく行えます。

CAT STIC システム
Steering and Transmission Integrated Control System

エンジン馬力をムダなく活かす ロードセンシングステアリングシステム

ステアリングの操作に応じた適切な必要油圧を供給できることにより、一般的なパワーステアリングよりもロスが少なく、ハンドル操作時のパワードアウンや無駄な燃料消費を大きく抑えます。



ロードセンシングステアリングによる馬力ロス低減効果

任意の回転数までエンジンを自動制御 スロットルロックシステム

あらかじめセットされた任意の回転数までエンジンを自動的にコントロール。アクセルペダルを踏むことなく、くり返しの多い作業が無駄なく行えます。

オートライドコントロールシステム (オプション)

走行時の車体揺れを効果的に減少させ、快適な乗り心地を維持。オートモードを選択しておけば、時速10km/h以上で自動的に作動し、荷こぼれの低減などに優れた効果を発揮します。



静かで快適 CATワールドクラスキャブ

明るく広々とした空間、ワイドな作業視界、様々な快適装備の採用により、「ワールドクラス」の名にふさわしいゆとりのオペレータ環境をお届けします。もちろんキャブはROPS/FOPS構造で安全性への配慮も行き届いています。



抜群の作業視界

●キャブ内静粛性を追求

きめ細かな配慮によりキャブ内騒音をさらに低減。快適な運転環境を提供します。

室内騒音値

76db(A)

●コンフォートシート

たっぷりと厚みのある座面、6段階の調節が可能なエアサスペンション、自動調整機能付きランバーサポートなど、優れた快適性によりオペレータをしっかりとサポートします。

●快適な運転環境をつくるエアコンシステム

パワフルな冷暖房能力に加え、埃などの侵入を抑えるプレッシャライザ機能付きで、室内を常に快適に保ちます。

●便利な各種装備

大型のランチボックスやコートフック、カップホルダなど、様々なアメニティ装備を豊富に用意しました。

ダンプへの積載量を計測、管理 ペイロードコントロールシステム (オプション)

ダンプへの積載量を自動的に計測、管理。±1%の高い計測精度を確保し、セットアップ作業やキャリブレーション作業の容易化、減算モード追加などの多機能化を実現。過積載防止や作業量・販売量の管理に大きな威力を発揮します。

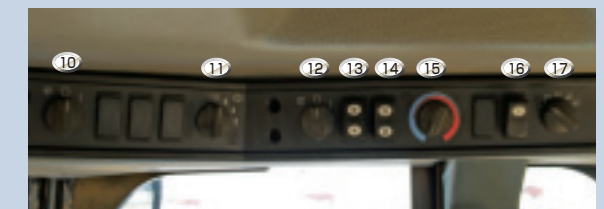


各種メータ、スイッチを機能的にレイアウト



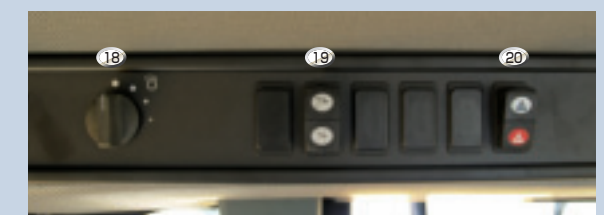
キャブ内装備

- ① CAT STIC システムコントロールレバー
- ② けん引制御機能付きブレーキペダル (左側)
- ③ コンフォートシート
- ④ 可動式アームレスト
- ⑤ EMSⅢパネル
- ⑥ スロットルロック&オートアイドルキックダウンスイッチ
- ⑦ スロットルロックセット・復帰スイッチ
- ⑧ 作業機ロックスイッチ
- ⑨ エコノミーモードスイッチ



右ヘッドライナスイッチ

- ⑩ フロントワイパ&ウォッシュスイッチ
- ⑪ オートマチックトランスミッション切替スイッチ
- ⑫ リアワイパ&ウォッシュスイッチ
- ⑬ 空調風量スイッチ
- ⑭ エアコン&ヒータスイッチ
- ⑮ エアコン温度調整スイッチ
- ⑯ キャブアクセスライトスイッチ
- ⑰ メインライトスイッチ

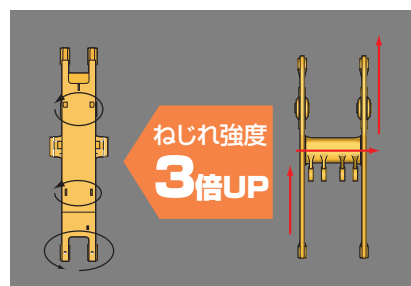


左ヘッドライナスイッチ

- ⑱ リンブルコントロールシステム (RCS) 調節スイッチ
- ⑲ リフト/チルトキックアウトスイッチ
- ⑳ ハザードスイッチ

耐久性、効率をきわめた ボックス構造アーム CATグレートアーム

コンピュータ設計による緻密な負荷分析、90%以上にもおよぶロボット溶接、数多くのテストを通じて従来（2本アーム）比で約3倍アップのねじれ強度と耐衝撃性を確保。CAT独自の設計思想によって耐久性と高効率を両立しました。



革新的な車両軽量化と 高強度を両立 箱型断面構造フレーム

グレートアームの採用によって実現した、スリムで軽量かつ高強度を誇る箱型断面構造のフロントフレーム。シンプル構造のメインフレームと合わせ、車両の大幅な軽量化とともに、ねじれや衝撃を吸収するタフさを備えています。

■ スプレッドヒッチデザイン

上下ヒッチの間隔を大きく広げることで、負荷をより効果的に分散させ、耐久性をさらにアップさせます。

イラストは標準仕様と一部異なります。

7.0m³バケットで高い安定性を確保 4,550mmのロングホイールベース



耐久性・信頼性抜群、CAT独自の ヘビーデューティアクスルデザイン

全浮動式アクスルシャフト&ディファレンシャルや大型のハウジングおよびホイールベアリングなど、CATならではの高耐久設計によるヘビーデューティアクスルです。

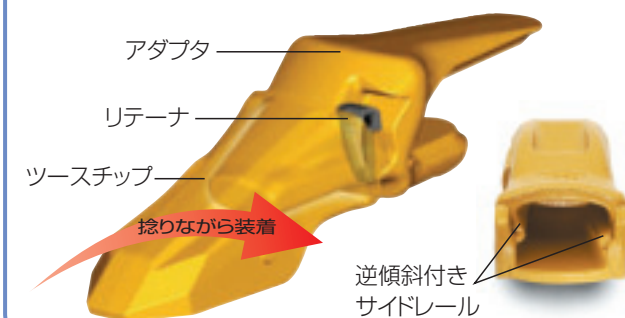


耐摩耗性、ロングライフが一段とアップ 新デザインツースシステム

高耐久で定評あるCATホイールローダ用ツースシステムが新しくなりました。捻りながらの独特の装着方法による強力な保持性と耐摩耗性の実現。よりシャープな形状がもたらす貫入力アップ。アダプタ寿命の延長にも貢献する新世代のツースシステムを標準採用です。

セルフタイトニングツース*

Self
Tightening
Tooth



*独自の形状・材質により高耐久を図る新デザイン、CATバケット用装着部品です。

作業や土質に応じて様々なバリエーションをご用意しました。

ゼネラルチップ

多くの一般作業に適したチップ

ロングチップ

一般作業に適し、耐摩耗性、貫入力にも優れたチップ（988H標準）

掘削チップ

衝撃が特に強くなく、貫入力が必要な現場に適したチップ

掘削厚肉チップ

摩耗が激しく、衝撃が強い現場、砂・砂利・爆落石等の積込に適したチップ

超厚肉チップ

摩耗寿命を最大限に伸ばしたい現場に最適なチップ

一歩先を考えた安全装備

ROPS（転倒時運転者保護構造）
FOPS（落下物保護構造）



トランスミッションが中立時でしか
エンジンが始動しない
ニュートラルエンジンスタート機構

耐久性・耐フェード性に優れた
密閉湿式多板ディスクブレーキ

万一のブレーキ系統トラブルに備え、
前後輪2系統独立回路を採用

割れても飛散しにくい強化合わせガラス

ステアリングに不具合が生じた場合でも車両が動いているかぎり操向可能なサブリメンタルステアリング

ワイド幅の巻き込み式シートベルト

ISO規格に準拠した大型ハンドレール
リヤ昇降式ラダー／ステップ



後退時に周囲への注意を促す
バックアップアラーム



掲載写真は標準仕様と一部異なります。

電子の目が車両全体をトータルに管理 CATデータリンク

エンジンコントロールを行うADEM 4をはじめ、トランスミッションや油圧システムなどの各コントローラユニットを結び高度な電子情報ネットワーク、CATデータリンク。コントローラ間ならびにシステム間の情報交換がリアルタイムで行われ、状況の変化や不具合の把握に素早く、きめ細かく対応し、車両コンディションのトータルなチェックが行えます。



不具合レベルに応じた段階警告が可能 EMSⅢ (エレクトロニックモニタリングシステム)

車両の各機能を常時監視し、万一異常が発生した場合にその程度に応じた4段階の信号でオペレータに警告します。CATデータリンクによる情報の共有化により、サービス性の向上およびトラブルシュートの容易化・短時間化を実現します。



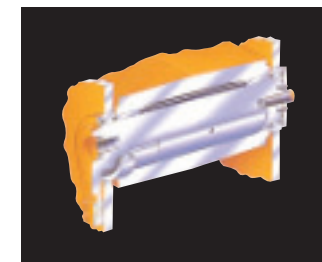
日常給脂が不要な密封潤滑タイプ メンテナンスフリーリンケージ

フロントリンケージの3箇所に採用。ピン寿命の延長と同時に、リンクオイルの交換間隔も2,000時間に延長。サービス性に優れています。



ローダブームピンオイル交換間隔
2,000時間

リフトシリンダピンオイル交換時間
6,000時間



メンテナンス間隔延長 ランニングコストを抑えるCAT純正部品

500時間

- エンジンオイルの交換
- エンジンオイルフィルタの交換
- 燃料フィルタの交換

1,000時間

- トランスミッションオイルの交換

2,000時間

- リンクオイルの交換
- ハイドロリックシステムオイルの交換
- デフアレンシャルおよびファイナルドライブオイルの交換

給油回数を低減する大容量燃料タンク

苛酷な作業条件においても長時間にわたる連続作業が可能です。

燃料タンク容量 **712ℓ**

自動給脂システム (オプション)

■ 油圧式自動給脂システム

給脂用ポンプを油圧で駆動させる信頼性の高いシステムです。リザーバタンクへの充填は地上または専用ポートにより離れた所から行えます。

リモートマウント式でアクセスが容易な ECPC用検出タップ

ECPC (電気式クラッチ圧制御装置) 用の圧力検出タップを、キャブ後方プラットフォーム下のアクセスしやすい場所に設置しました。

電気式燃料プライミングポンプを 標準装備

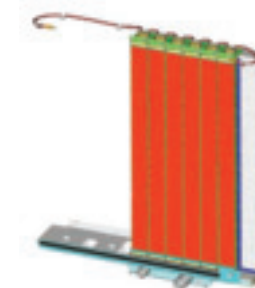
万一の燃料切れの際も、再始動が容易に行えます。

メンテナンスポイントへ イージーアクセス

主なメンテナンスポイントは、ほぼ地上レベルから行えるように設計されているため、日常の点検・整備が手軽に素早く行えます。

上部タンクレスでサービス性がアップ 冷却効率を高めた新型ラジエータ

高度な一体性を持たせた新銅製フィンや、チューブやタンク他各所には耐腐食性に優れた真鍮を使用するなど、CATの新世代ラジエータとして、優れた冷却効率と同時に高信頼性を確保しています。また、アッパータンクをなくしたシンプル構造により、万一のコア破損時でも交換作業が容易に行えます。



				988H		
				標準仕様 (標準リフトアーム)	汎用仕様 (ハイリフトアーム)	
運 転 質 量				kg	53,000	53,800
バ ケ ッ ト 容 量 *				m³	7.0	6.5
常 用 荷 重				kg	12,250	11,350
最小旋回半径 (バケット外側)				mm	8,765	8,935
主 要 寸 法	全 長			mm	12,410	12,770
	全 幅	車 体		mm	3,545	
		バケット		mm	4,020	
	全高 (キャブ上端まで)			mm	4,140	
	ホ イール ベース			mm	4,550	
	トレッド (前後輪とも)			mm	2,590	
	最 低 地 上 高			mm	545	
エ ン ジ ン	名 称			CAT JDS-C18 ディーゼルエンジン [ACERT]		
	形 式			4サイクル水冷V型直噴式、 ターボチャージャ、アフタークーラ、EUI 付		
	シリンダ数ー内径×行程			6-145mm×183mm		
	総 行 程 容 積			ℓ	18.1	
	定 格 出 力			kW	373 (507PS)	
	定 格 回 転 数			rpm	1,800	

			988H			
			標準仕様 (標準リフトアーム)		汎用仕様 (ハイリフトアーム)	
走行速度	速 度 段		1	2	3	4
	前 進	km/h	6.7	12.3	21.9	38.6
	後 進	km/h	7.9	14.1	25.1	—
トランスミッション	形 式		電子制御フルオートマチック プラネタリ式パワーシフト			
	速 度 段		前進4段／後進3段			
	トルクコンバータ形式		リンブルコントロール付 インベラクラッチトルクコンバータ 3要素1段1相			
ファイナルドライブ形式			プラネタリギヤ式			
タ イ ヤ サ イ ズ			35/65-33,36PR (L-4)			
ブレーキ	サービスブレーキ形式		4輪制動全油圧式湿式多板ディスク			
	駐 車 ブレーキ形式		推進軸制動乾式多板ディスク			
ステアリング	形 式		CAT STICシステム フレーム屈折式パワーステアリング			
	操 向 角 度	度	左右 43			
容量	燃 料タンク (軽 油)	ℓ	712			
	冷 却 水 (交換容量)	ℓ	103			
	エンジンオイルパン (交換容量)	ℓ	60			

種類	ロックバケット			ヘビーデューティロックバケット	ゼネラルパーパスバケット	
容量 (m³)	6.5	7.0	7.5	6.5	7.0	7.5
バケット幅 (mm)	4,020			4,080	3,990	
エッジ／ツース	スベードエッジ 溶接式アダプタ&ツース			スベードエッジ 溶接式アダプタ&ツース、 ボルトオンセグメントエッジ	ストレートエッジ ボルトオンカッティングエッジ／ ボルトオンアダプタ&ツース	
その他主な装備品	ウェアプレート			サイドバープロテクタ、ライナ、 ウェアプレート、バケットウィング、 ベースエッジエンドプロテクタ	ウェアプレート	

ゼネラル	ロング	掘削	掘削厚肉	超厚肉

	仕様内訳	標準仕様 (標準リフトアーム)	汎用仕様 (ハイリフトアーム)
作業装置	6.5m ³ V型ロックバケット (K130)	—	●
	7.0m ³ V型ロックバケット (K130)	●	—
	7.5m ³ V型ロックバケット (K130)	○	○
	6.5m ³ V型ヘビーデューティロックバケット (K130)	○	○
	6.5m ³ 耐摩耗ロックバケット (K130)	○	○
	7.0m ³ ゼネラルパーパスバケット	○	○
	7.5m ³ ゼネラルパーパスバケット	○	○
	標準リフトアーム (3.88m)	●	—
	ハイリフトアーム (4.25m)	—	●
タイヤ&リム	35/65-33,36PR (L-4) バイアスタイヤ	●	●
	35/65R33☆ (L-5) ラジアルタイヤ	○	○
キャブ	密閉加圧式ROPS/FOPSキャブ	●	●
	外気導入式プレッシャライザ機能付エアコンディショナ	●	●
	エアサスペンションシート	●	●
	E&H油圧システム	●	●
	CAT STICシステム	●	●
	セカンダリステアリング	●	●
	2ポジションリフトセット+ソフトストップ	●	●
	リンブルコントロールシステム	●	●
	スロットルロック	●	●
	12V電源ソケット	●	●
	間欠式フロントワイパ&リヤワイパ	●	●
EMSⅢ (エレクトロニックモニタリングシステム)	●	●	
その他装備	ライト一式 (ハロゲン)	●	●
	ロックアップクラッチトルクコンバータ	○	○
	リヤビューカメラ&モニタ	○	○
	ペイロードコントロールシステム	○	○
	ライドコントロール	○	○
	昇降用階段 (左右)	●	●
	自動給脂システム	○	○
	バックアップアラーム	●	●
工具一式	●	●	

15

キャタピラージャパン株式会社

本社 (代表) 東京都世田谷区用賀4丁目10番1号 〒158-8530 TEL.03-5717-1121
(カタログお問い合わせ先) TEL.03-5717-2588
(HPアドレス) <http://japan.cat.com/>

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)」の運転には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

CATERPILLAR, Caterpillar, CAT, Cat及びACERTはCaterpillar Inc.の登録商標です。

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。また仕様は予告なく変更することがあります。



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

この印刷物には、環境にやさしい植物油インク、FSCミックス認証用紙(FSC® C023704)、水なし印刷を使用しています。



お問い合わせ先



掲載写真は標準仕様と一部異なります。